

CASIO®

JA

ウォッチ

5726*JA

取扱説明書

はじめに

このたびは、本機をお買い上げいただき
まして、誠にありがとうございます。
ご使用前に本書の「安全上のご注意」を
よくお読みの上、正しくお使いください。

© 2025 CASIO COMPUTER CO., LTD.

2025年9月作成

MA2509-B

**本機はサウナでの使用に
特化したモデルです。**

●類似の高温環境であっても、サウナ以外ではお使いいただけません。●サウナ内では腕に装着した状態で使用してください。腕から外しての持ち込み、高温下への放置はお避けください。●サウナ内での1回のご使用は15分以内としてください。

安全上のご注意

■ 絵表示について

本書および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、色々な絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。



危険

死亡または重傷を負う可能性が大きい内容を示しています。



警告

死亡または重傷を負う可能性がある内容を示しています。



注意

軽傷を負う可能性および物的損害が発生する可能性がある内容を示しています。

■ 絵表示の例



分解禁止

⊘記号は「してはいけないこと」を意味しています(左の例は分解禁止)。



△記号は「気をつけるべきこと」を意味しています。



●記号は「しなければならないこと」を意味しています。

⚠ 危険



電池について

ボタン電池を取り外した場合は、電池を誤飲しない、させない。特に乳幼児の手が届く所に電池を置かない。

電池を飲み込んだ場合、または飲み込んだ恐れがある場合は、直ちに医師と相談してください。電池を飲み込むと、短時間で化学やけどや粘膜組織の貫通などを引き起こし、死亡事故の原因になります。



警告



高温環境で時計を外さない / 放置しない

時計を外した状態で高温環境へ持ち込まない、置かない、放置しない。

装着時と外した状態では、時計本体の温度の上がり方が異なります。時計を外した状態での持ち込み、放置はやけどの原因となります。



サウナでの使用時間について

サウナ内での1回のご使用は15分以内としてください。長時間使用すると、製品の故障につながる恐れがあります。続けてサウナ内でご使用になる場合は、時計が常温に戻ったことを確認のうえ、サウナにお入りください。



スクーバダイビングに使用しない

本機をスクーバダイビングに使用しない。

本機はダイバーズウォッチではありません。誤って使用すると、事故の原因となります。



分解禁止

分解・改造しない

本機を分解・改造しない。
けがの原因となります。

お客様ご自身で電池を交換しない。
故障や事故の原因となります。

注意



お手入れについて

ケース・バンドは清潔にして使う

ケース・バンドに汚れが蓄積すると、かぶれの原因となる場合があります。また、汚れからさびが発生し衣服の袖口を汚すことがあります。特に、海水に浸した後、放置するとさびやすくなります。



かぶれについて

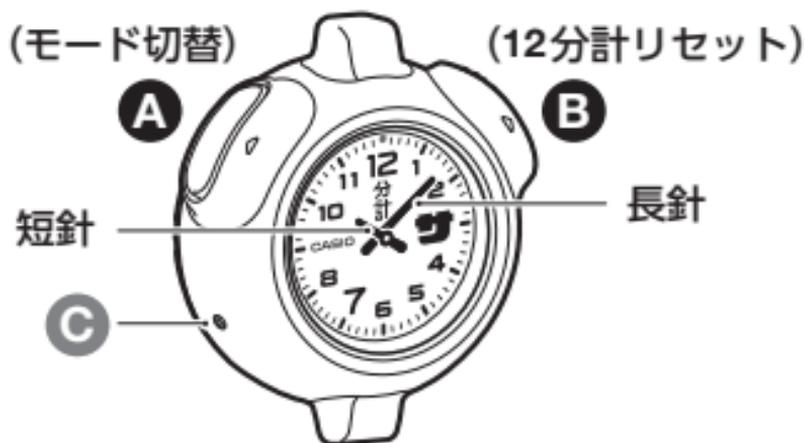
時計の本体およびバンドは、直接肌に接触しています。使用状態によってはかぶれを起こす恐れがあります。

1. 金属・皮革に対するアレルギー
2. 時計の本体およびバンドの汚れ・さび・汗など
3. 体調不良など

本機について

■各部の名称

時計の操作は、**A** **B** **C** ボタンを使用します。
また各部の名称は次の通りです。



✓重要

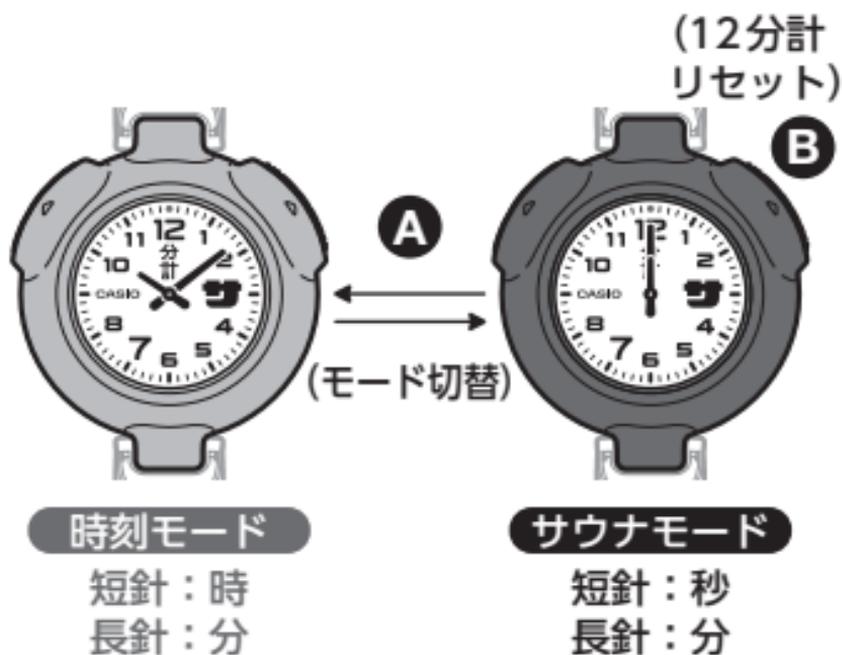
◎ ボタンは誤動作を防ぐために、指で簡単に押せない構造になっています。先が細いものなどを使用して、ボタンのへこみ部分を押し操作してください。

■ サウナモード(12分計)

モード開始から12分間までの経過時間を計測するモードです。自分だけの12分計となりますので、サウナに入室した時間を覚えておく必要はなく経過時間を把握することができます。

使い方

■ 時刻モード ↔ サウナモード



Ⓐ ボタン操作時

時刻モードとサウナモードを切り替えます。
サウナモード中でも、Ⓐ ボタンを押すことで、
12分の計測を続けたまま現在時刻の確認ができます。

Ⓑ ボタン操作時

12分計がリセットされ、計測が開始されます。

🗨️ 参考

本製品に12分計の停止機能はありません。
12分経過すると自動的に次の周回が始まります。
何も操作せず23~24時間経過すると、自動的に
時刻モードに戻ります。

■ 時刻の設定

STEP 1 時刻モードでⒸ ボタンを押します。

STEP 2 Ⓐ または Ⓑ ボタンを押して時刻を
変更します。

(ボタンを押し続けると、早送り・早
戻しします。短針は長針と連動して
います。)

STEP 3 Ⓒ ボタンを押して設定を終了します。

■ 針の基準位置を修正する

12分計をリセットしたとき、針が12時位置に戻らない場合は、以下の手順で針の基準位置を修正します。

STEP 1 時刻モードで**C** ボタンを5秒以上押し続けます。

STEP 2 **A** (左回り) または **B** (右回り) を押して、短針を12時位置に合わせます。
(ボタンを押し続けると、早送り・早戻しします。)

STEP 3 **C** ボタンを押します。

STEP 4 **A** (左回り) または **B** (右回り) を押して、長針を12時位置に合わせます。
(ボタンを押し続けると、早送り・早戻しします。)

STEP 5 **C** ボタンを押して終了します。

製品仕様

精 度	平均月差±15秒
12分計機能	計測単位 1秒 計測範囲 12分
使用電池	耐熱電池 BR1225A 1個 (電池別途販売) 公称電圧 3V 電池寿命 約5年 使用条件 サウナモード 1時間/日
使用可能環境	設定温度100℃以下のサウナ (腕に着用した状態で15分以内の使用)

改良などのため、仕様は予告なく変更されることがあります。

使用上のご注意

■ 防水性

- 本機の防水性能は5気圧防水です。以下のような状況においてご使用いただけます。

		日常生活用防水	日常生活用強化防水		
			5気圧防水	10気圧防水	20気圧防水
表示	時計の表面または裏ぶたに表記	「BAR」表記無し	5BAR	10BAR	20BAR
使用例	洗顔、雨	○	○	○	○
	水仕事、水泳	×	○	○	○
	ウインドサーフィン	×	×	○	○
	スキンドайビング(素潜り)	×	×	○	○

- 専門的な潜水＝スクーバダイビング(空気ボンベ使用)でのご使用はお避けください。
- 本機は通常の時計と異なり、サウナでの使用における防水性は確保しておりますが、以下のご使用はお避けください。
防水性能の低下や、ガラスの内側が曇る原因となります。
 - ・ 水中でボタン操作をすること
 - ・ 温泉・温水プールでの使用、日常的な入浴で使用すること
 - ・ 時計を手につけたまま手洗い・洗顔・家事をするときに石鹸や洗剤を使うこと

- 防水性を保つために定期的(2~3年を目安)なパッキン交換をおすすめします。

■曇りについて

- サウナ内の高温で加熱の後、急冷された場合にはガラスの内側が曇ることがあります。数分で曇りが無くなるようであれば、特に問題ありません。
なお、曇りが消えなかったり、時計内部に水が残っている場合は、直ちにご使用をやめて修理を「修理お申込み先」にお申し付けください。

■温度

- 本機の使用可能環境は設定温度100℃以下のサウナとなっております。100℃を超えるサウナでのご使用はお控えください。
また、高温のサウナ内で使用することにより時計も高温となります。安全には十分に配慮した設計としておりますが、万一異常を感じた際には、すぐにご使用を中止してください。
- 寒い所に長く放置しないでください。遅れ、進みが生じたり、止まったり、故障の原因となります。

■ショック

- 通常の使用状態でのショックや軽い運動(キャッチボール、テニスなど)には十分耐えますが、落としたり、強くぶつけたりすると、故障の原因になります。

■ バンド

- 時計がきついと感じられる場合、汗をかきやすくなり、空気の通りが悪くなりますのでかぶれ易くなります。その場合はご使用を中止してください。
- バンドは、劣化やさびなどにより、切れたり外れたりすること、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。これらは、時計の落下や紛失、けがの原因となります。バンドは常にお手入れをして清潔な状態でご使用ください。

■ 磁気

- アナログ時計やコンビネーション（アナログとデジタル）時計は、針を動かすために磁石の性質を利用したモーターを駆動させる方式を採用していますが、このモーターは強い磁気（オーディオ機器のスピーカー、磁気ネックレス、携帯電話など）を発生する器具に近づけるとモーターの回転に影響を受け、針の「遅れ・進み・止まり・誤った時刻表示」などの原因となります。
- 極度に強い磁気（医療機器など）は誤動作や電子部品を破損する恐れがありますのでお避けください。

■ 薬品類

- シンナー、ガソリン、各種溶剤、油脂またはそれらを含んでいるクリーナー、接着剤、塗料、薬剤、化粧品類等が付着すると、樹脂ケース、樹脂バンドなどに変色や破損を生じることがありますのでご注意ください。

■ 静電気

- 静電気により誤った時刻を表示したりします。また、極度に強い静電気は、電子部品を破損する恐れがあります。

■ 保管

- 長期間ご利用にならないときは汚れ、汗、水分などを拭き取り、高温、多湿の場所を避けて保管してください。

■ 樹脂部品について

- 長時間、他の製品と密着させたり、濡れたまま他の製品と一緒にしておくと、他の製品に色が移行したり、他の製品の色が樹脂部品に移行したりすることがありますので、濡れているときはすぐに水分を拭き取り、他の製品に密着させたままにしないでください。
- 長時間、直射日光(紫外線)に当てたり、汚れが付着したまま放置すると色あせする場合があります。

- スケルトン（透明）仕様の部品は、汗や汚れ等の吸収や高温多湿への放置により変色を起すことがあります。
- ご使用状態や保管環境により異なりますが、日々のご使用や長期保管によって劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

■ 金属部品について

- 金属は、ステンレスやメッキ品でも汚れたままご使用になりますと、さびが発生することがあります。汗をかいたときや水に濡らしたときは、柔らかい吸湿性の良い布などでよく拭き取った後に、通気性の良い場所に保管し、よく乾燥させてください。
- 汚れが付着した場合は、柔らかい歯ブラシでこすり洗いをしてください。

■ 抗菌防臭バンドについて

- 抗菌防臭バンドは汗などによる細菌の増殖を抑え、においの発生を防ぎ、常に清潔で快適な装着感が得られます。抗菌・防臭の効果を上げるために、バンドの汚れ、汗、水分等は吸湿性の良い柔らかい布で拭き取り、常に清潔にしてご使用ください。抗菌防臭バンドは微生物や細菌の増殖を抑えるためのもので、アレルギー等による皮膚のかぶれ等を抑えるものではありません。

万一、本機使用や故障により生じた損害、逸失利益または第三者からのいかなる請求についても、当社では一切その責任を負えませんのであらかじめご了承ください。

お手入れについて

■ お手入れのしかた

時計も衣類同様、直接身につけるものです。長くお使いいただくために、汚れ・汗・水分などは柔らかい布などでこまめに拭き取り、常に清潔な状態でご使用ください。

- 海水や泥がついた場合は、真水でよく洗い流してください。
- 金属バンドおよび樹脂バンドの金属部品は、柔らかい歯ブラシに中性洗剤を水で薄めた液や石鹼水をつけて、こすり洗いをしてください。その後、洗剤成分を水でよく洗い流し、柔らかい吸湿性の良い布などで水分を拭き取ってください。なお、洗うときは「調理用ラップを巻く」などして、時計本体に洗剤や石鹼水がかからないようにしてください。
- 樹脂バンドは、水で洗い、柔らかい布などで水分を拭き取ってください。また、樹脂バンドの表面にシミのような模様が発生することがありますが、人体および衣類への影響はありません。布などで拭き取ってください。

- りゅうずやボタンや回転ベゼルは、長期間操作しないと動きが悪くなる場合があります。ときどき、りゅうずや回転ベゼルの回したり、ボタンを押したりしてください。

■ お手入れを怠ると

<さび>

- 時計で使用している金属はさびにくい性質ですが、汚れによりさびが発生します。
 - ・ 汚れにより酸素が絶たれると、表面の酸化皮膜が維持できなくなり、さびが発生します。
- さびが発生すると、金属部分に鋭利な箇所ができたり、接合部のピンが飛び出したり抜け落ちたりすることがあります。異常に気がついた場合は、ご使用をやめて、修理(有償)を「修理お申込み先」にお申し付けください。
- 表面はきれいでも、すきまに付着した汚れやさびがしみ出して、衣類の袖を汚したり、皮膚がかぶれたり、時計の性能が劣化することがあります。

<劣化>

- 樹脂バンドや樹脂ベゼルは、汗などの水分で濡れたままにしておいたり、湿気の多い場所に放置すると経年劣化し、切れたり、折れたりすることがあります。

<かぶれ>

- 皮膚の弱い方や体調により、かぶれたりすることがあります。こまめにお手入れをしてください。万一、かぶれた場合には、時計の着用を中止し、皮膚科の専門医にご相談ください。

電池交換について

- 電池交換は必ず「修理お申込み先」またはお買い上げの販売店にお申し付けください。
- 電池は必ず当社指定の専用電池と交換してください。指定以外の電池を使用しますと故障の原因となる場合があります。
- 電池交換の際、防水検査を行います。
- 樹脂（外装）部品は日々のご使用により劣化し、切れたり折れたりする場合があります。電池交換ご依頼品の樹脂部分にひびなどの異常がある場合、破損の恐れがありますので作業を行わずにご返却する旨のご案内をさせていただくことがございます。あらかじめご了承ください。

■ 最初の電池

- お買い上げの時計に組み込まれている電池（モニター用電池）は、工場出荷時点に時計の機能や性能をチェックするために組み込まれたものです。

- お客様がお買い上げになるまでの期間に電池は消耗しますので、モニター用電池は取扱説明書などに記載されている電池寿命に満たない場合があります。また、電池交換は保証期間内でも有料となります。

■ 電池の消耗

- 電池が消耗しますと「時刻の狂いが目立ったり」「表示が見にくくなったり」「消えたり」します。
- 消耗した電池を使っていると故障の原因になりますので、お早めに交換してください。

CASIO®

カシオ計算機株式会社

〒151-8543

東京都渋谷区本町1-6-2